＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	はままつ森林認証材の家
グループの名称	はままつ森林認証グループ
直近採択グループ番号	06-0715-0447

（グループ代表者）

代表者名	桐井　晶　　代表者印
代表者所属先	有限会社ウエッジ
代表者所在地	静岡県浜松市中区田町132番地の28
代表者電話番号	053-453-0674

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ナカムラ
事務局担当者名	斉藤　みさき　　印
事務局郵便番号	432-8055
事務局所在地	静岡県浜松市南区卸本町2番地
事務局電話番号	053-441-0131
事務局FAX	053-442-1829
事務局担当者E-mail	m-saitou-nakamura-co@habi.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	はままつ森林認証材の家
２．グループの名称(必須)	はままつ森林認証グループ
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0715-0447
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県・愛知県・神奈川県・東京都
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	桐井　晶
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社ウエッジ
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市中区田町132番地の28
９．グループ代表者電話番号(必須)	053-453-0674
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ナカムラ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	斉藤　みさき
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	432-8055
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市南区卸本町2番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	053-441-0131
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	053-442-1829
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	m-saitou-nakamura-co@habi.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	
Ⅳ．プレカット	0	全て木材流通からの供給であり、プレカットは賃加工にて行う為。
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	1.契約済み且つ着工時期の早い案件を優先する。 2.くじびきにおいて決定する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)										
		採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
		採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	優良建築物型										
		採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
		採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 1	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9番6号	054-253-0195
24	Ⅰ － 2	鈴鹿木材 株式会社		510-0264	三重県鈴鹿市徳居町46-2	059-372-2808
22	Ⅰ － 3	株式会社 森下材木店		431-2207	静岡県浜松市北区引佐町東黒田431-3	053-544-0734
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 4	浜松木材工業　株式会社		430-0834	静岡県浜松市南区松島町966	053-425-0181
22	Ⅱ － 12	永田木材　株式会社		431-2214	静岡県浜松市北区引佐町横尾１１４６	053-542-0064
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 4	浜松木材工業 株式会社		430-0834	静岡県浜松市南区松島町966	053-425-0181
22	Ⅲ － 5	株式会社 新栄		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町504番地	053-438-2204
22	Ⅲ － 6	株式会社 山平材木店		432-8058	静岡県浜松市南区新橋町366	053-447-0807
22	Ⅲ － 7	株式会社 ナカムラ		432-8055	静岡県浜松市南区卸本町2番地	053-441-0131
22	Ⅲ － 12	永田木材 株式会社		431-2214	静岡県浜松市北区引佐町横尾１１４６	053-542-0064
22	Ⅲ － 13	内藤材木店		431-2533	静岡県浜松市北区引佐町四方浄９５－５	053-544-0216
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
全て木材流通からの供給であり、プレカットは賃加工にて行う為。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 9	有限会社 水田建設		433-8112	静岡県浜松市北区初生町１０６４－５	053-436-7011	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
22	Ⅵ - 9	75269	有限会社 水田建設		433-8112	静岡県浜松市北区初生町1064－5	053-436-7011	○	
22	Ⅵ - 10	75237	有限会社 ウエッジ		430-0944	静岡県浜松市中区田町132番地の28	053-453-0674	○	
22	Ⅵ - 11	74792	伊藤建築		431-2214	静岡県浜松市北区引佐町横尾805－1	053-542-1332	○	
22	Ⅵ - 12	74803	永田木材 株式会社		431-2214	静岡県浜松市北区引佐町横尾1146	053-542-0064	○	
22	Ⅵ - 13	75200	内藤材木店		431-2533	静岡県浜松市北区引佐町四方浄95－5	053-544-0216		○
22	Ⅵ - 14		Cdesign		431-1114	静岡県浜松市西区佐浜町734	053-522-7134		○
22	Ⅵ - 15		株式会社 菅沼住工		431-0441	静岡県湖西市吉美1679-2	053-576-1802		○
22	Ⅵ - 16		藤原建築住宅工房「藤之蔵」		435-0056	静岡県浜松市東区小池町1590-A-101	053-464-9530		○
22	Ⅵ - 18		パークレーの風 株式会社		412-0004	静岡県御殿場市北久原275	0550-70-9237		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 9	75269	有限会社 水田建設	5 戸	7 戸	5 戸	7 戸	0 戸	0 戸	4 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
22	Ⅵ － 10	75237	有限会社 ウエッジ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 11	74792	伊藤建築	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
22	Ⅵ － 12	74803	永田木材 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 13	75200	内藤材木店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 14		Cdesign	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 15		株式会社 菅沼住工	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 16		藤原建築住宅工房「藤之蔵」	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 18		パークレーの風 株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
22	Ⅷ － 8	浜建工業 株式会社		438-0213	静岡県磐田市竜洋稗原632	0538-66-1155
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）はままつ森林認証材の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県・愛知県・神奈川県・東京都
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）はままつ森林認証グループ	（結成年）2013 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0715-0447	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	静岡県を中心としたエリアは、年間を通して日照時間が長く、また遠州灘からの風が比較的強いとされる気候。 【長期優良住宅】【認定低炭素住宅】においては、通風に配慮した住宅とする。 【ゼロ・エネルギー住宅】においては、太陽光発電を用い、エネルギーをまかなっていく。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	「ヤング係数が高い」「粘り気がある」「色艶が良い」とされる天竜材を軸組み工法にふんだんに使用することで、素材が長持ちする住宅をめざす。 強風に耐える屋根材を使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	勾配屋根とし、軒の出を確保することで日射遮蔽に配慮した形状とする。	◎
④ ①～③の背景	日本は森林国である。しかしながら日本の森林面積に占めるFSC認証林の割合は1.5%と低い。浜松市域もまた天竜川流域を中心として多くの森林資源を抱えている。その森林面積に占めるFSC認証林の割合は42%にもおよぶ。また、浜松市域のFSC認証林の面積は43千haを超え、市町村別取得面積では全国1位である(平成26年4月現在)。これらの森林は、明治期に植林され伐採期を迎えたものが多く、持続可能な森林とするためにも資源の有効活用に迫られている。 一方で、この地域は、大規模地震対策特別措置法において地震防災対策強化地域に指定されている。 また、年間を通じて日照時間が長いこと、冬の「からっ風」など年間を通じて風が強いことも気候特性としてあげられる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	（特に無し）	

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：原木事業者および製材事業者の連携により規格化されている。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：105mm、120mmの汎用寸法を推奨する。	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：静岡県産材をふんだんに用いた構造を標準仕様としている。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：節水型トイレなど、省エネ設備の共同購入へ向けた検討を継続する。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：検討部会において標準仕様書の作成を検討する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：各種書類の標準書式・参考書式を作成し、各社の手続きの合理化を図る。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：省エネ講習の受講の有無を事務局が把握する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：「一式」表記による概算見積りは不可とする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：原木・製材・流通事業者が、FSC認証を取得していることにより、自然環境・経済環境・社会環境の維持発展が担保されている。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：週休2日制（変形を含む）導入の取組みについて、グループメンバーで意見交換する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：取得している資格に応じた処遇実現へ向けた取組みについて、グループメンバーで意見交換する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：法人格のメンバーは、基本的に社会保険へ加入している。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全確保の為、社員や現場作業員は健康診断を受診し、また安全衛生協議会を開催する等、各社において安全意識向上に取組んでいる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		（特に無し）			

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）はままつ森林認証材の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県・愛知県・神奈川県・東京都
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はままつ森林認証グループ	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0715-0447	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報の共有管理のため、「あんしんいえかるて」（住宅あんしん保証）等住宅履歴情報システムを活用する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「あんしんいえかるて」（住宅あんしん保証）等、住宅履歴情報システムを活用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報システムの「受理証」の写しを事務局へ提出する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：「あんしんいえかるて」（住宅あんしん保証）等、住宅履歴情報システムの指定点検時期の告知を活用する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：リフォーム事業者団体登録制度にもとづく団体などのメンテナンスについての考え方を勉強する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：リフォーム事業者団体登録制度にもとづく団体などのメンテナンスについての考え方を勉強する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅のメンテナンス方法についての勉強会を、グループからの講師を選任し、年1回以上開催する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：椅子づくり体験会を、グループから講師を選任し、7～8月の1回開催する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の作業部会メンバーにより維持管理委員会を設置し、年度内に3回開催する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：消費者保護の観点から「住宅完成保証制度」（住宅あんしん保証）の加入準備をして、対応可能な状態にする。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			（特に無し）			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅認定申請に必要な手続き等の研修会を、グループ内で講師を選任し2回実施する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：地盤調査報告書および地盤改良工事完了報告書を保管する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：地盤調査報告書および地盤改良工事完了報告書の写しを事務局へ提出する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：必須とする「地域材」（「静岡県産材」かつ「FSC認証材」）の必要量を、計画戸数から割り出して確保する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の研修会を、グループで講師を選任し2回実施する。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：製材事業者2社において、相互の在庫量などの情報を共有する。流通事業者を通じて、事務局は計画戸数の実施予定・実施状況を定期的に把握し、製材2社へフィードバックする。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　7		今年度の参加目標人数　8	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　1		今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：静岡県住宅生産体制地域協議会からの省エネ講習の案内をグループ内に展開する。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			（特に無し）			

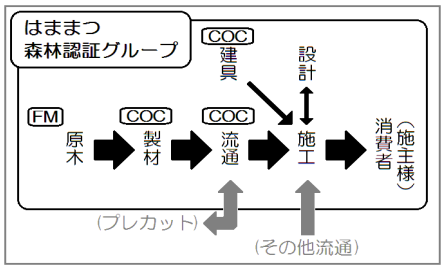
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）はままつ森林認証材の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県・愛知県・神奈川県・東京都
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はままつ森林認証グループ	（結成年）2013 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0715-0447	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台・柱・梁・桁）および二次部材（母屋・棟木・大引・束・間柱・筋違・垂木）に、「静岡県産材」かつ「FSC認証材」を80%以上使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：製材事業者2社で、在庫量を共有する。理事会において報告する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：製材事業者による価格共有がなされている。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：流通事業者を通じて、施工事業者の実施状況を把握し、製材2社へフィードバックする。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：グループ内事業者で調達した建具または家具等を3箇所以上使用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：建築地周辺の街並みに配慮したデザインを心がける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		（特に無し）	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	（特に無し）	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	（特に無し）	

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）はままつ森林認証材の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県・愛知県・神奈川県・東京都
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はままつ森林認証グループ	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0715-0447	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

グループの前提条件には、静岡県を中心とした「エリア」、またFM認証取得済の山から産出される材、の2点があげられる。
このエリアは全国的に見て、年間を通じて日照時間が長く、また年間を通じて遠州灘からの風が比較的強い、という自然条件がある。

【認定低炭素住宅】
冬の日差しをできるだけ取込むことができ、夏の日差しをできるだけ遮蔽することができる住宅をめざすために、特に南面の軒の出を考慮した設計をする。
高断熱化、特に開口部について、日射熱取得率の低いものを使用する。
自然の風を活かすことができる、通風に配慮した設計とする。

【ゼロ・エネルギー住宅】
上記に加え、太陽光発電を用い、エネルギーをまかなっていく。日照時間の長い地域であるため、小規模なものでも、実質的にはより大きなエネルギーをまかなうことができる。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。